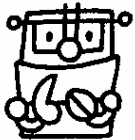


小 / 理科 / 6年 / 生物と環境 /  
人とかんきょう / 理解シート

## おんだんか 地球の温暖化は、どうして起きるの



空気中の二酸化炭素がふえると、太陽からの熱を大気中によく  
吸収きゅうしゅうするようになるため、地球の気温が上がってくるのさ。

### 空気中の二酸化炭素が、太陽からの熱をにげないようにしている

地球の平均気温は、今、約 15 に保たれています。これは、空気中にある二酸化炭素すいじょうきや水蒸気のはたらきで、太陽からの熱を地表にとめておけるからです。このはたらきがなければ、地球の平均気温はマイナス 18 になるといわれています。

文明が進むにつれて、工場や発電所、飛行機や自動車などで、石油や石炭などが大量に燃やされるようになり、大量の二酸化炭素が空気中に出されるようになりました。このため、約 150 年前と比べると、空気中の二酸化炭素のこさは約 1.3 倍になり、地球表面の温度は、過去 100 年間で 0.3~0.6 も上がっています。

### 地球が温暖化すると、こんなこまったことが起きる

世界中で二酸化炭素がふえるのを防ぐ方法や、その取り決めがいろいろ行われていますが、このままでは 100 年後には、空気中の二酸化炭素のこさは現在の約 1.4 倍までふえ、地球全体の平均気温は 2~3.5 くらい今より上がるということです。

平均気温が 2 上がれば、東京が鹿児島に移ったようなもので、日本全国の農産物の産地もすっかり変わってしまいます。これまでなかった、熱帯の病気が流行したり、暑さに弱い作物がとれなくなったりするでしょう。南極や北極などの氷がとけ、海面の高さが約 50cm くらい上がるだろうと専門家は考えています。

さらに気温が上がれば、低い土地は海の下になり、小さな島国は、島ごと国が海面下に消えてしまうこともあり、世界各地で、砂さばくが広がったり、こう水や日照りなども起きる、おそろしいことになります。



地球が暖かくなったらいいと思っていたけど、こまることがたくさんあるのね。